



2017年2月8日

ジェットスター・ジャパン株式会社

LCC 出張へ！ ジェットスター“国内 LCC 初”ビジネス旅客向け新運賃オプションセット 「フレックス Biz」提供開始

- 新たにビジネス向けサイトを開設し、出張コストを削減する新しい出張スタイルを提案
- キャンセル・変更の柔軟性
- 機内持込手荷物の追加、前方座席指定によるスムーズな搭乗

ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役会長:片岡優、以下:ジェットスター・ジャパン)は、本日、ビジネス旅客向けの新運賃オプションセット「フレックス Biz(フレックスビズ)」の販売を開始します。ビジネス旅客向けのオプションセットを提供するのは、国内 LCC として初となります。本オプションセットによってビジネス旅客向けに「LCC で安心・安全かつ低価格での出張」という新しい選択肢を提供します。

「フレックス Biz」は、ジェットスターの基本運賃であるエコノミークラス「Starter」に追加して購入する運賃オプションです。特徴としては、搭乗日当日に同一区間の前後の便への変更を無料で行うことができるほか、キャンセルの際は購入額相当(注 1)のフライトバウチャーでの払い戻しが可能です。また、その他の変更は、手数料無料で承ります(注 2)。「スタンダードシート(通常座席)」、「アップフロント・シート(前方座席)」の指定は、「Starter」では通常追加料金が必要ですが、「フレックス Biz」では無料ででき、7kg までの機内持込手荷物 1 点に加えて、ノートパソコンなど座席下に収まるサイズの手荷物を重量問わず 1 点持ち込むことも可能となります。

「フレックス Biz」は、ジェットスター・ジャパン公式ウェブサイト上に新たに開設した「Jetstar Business Hub」(ビジネス出張サイト)で販売します。「Jetstar Business Hub」では、予約後 48 時間の購入期限を新たに設けることで、スケジュールの急な変更にも対応することができるほか、月次の利用実績レポートを自動配信し、経費処理作業の負担を軽減する機能も備わっています。また、「フレックス Biz」だけでなく、それ以外のオプション(「ちゃっかり Plus」、「しっかり Max」)を追加した予約もしくはオプションなしの予約も可能です。なお、「Jetstar Business Hub」を利用する際には、同サイトにて事前に登録を行いアカウントを作成していただく必要があります。

ジェットスター・ジャパン代表取締役会長の片岡優は、次のように述べています。
「事前の市場調査において、ビジネスでご利用のお客様は運賃の安さに加えて、急なスケジュール変更に対応できる『柔軟性』を求めていることがわかりました。これまでの LCC は、レジャーや家族・親戚または友人の相互訪問でのご利用が中心でしたが、就航 5 年目を迎え新たな顧客層を獲得するため、

(注 1) 支払手数料は払い戻し額に含まれません。

(注 2) 運賃の差額を申し受けます。

ビジネス旅客をターゲットとした『フレックス Biz』の提供を開始することにいたしました。国内 LCC で唯一導入しているモバイル搭乗券などの利便性の高いサービスに加え、国内 LCC 最大の国内線シェア（注 3）、16 路線による国内最大の運航便数（注 4）などジェットスターだからこそ実現できる『LCC での出張』という新しい提案にどうぞご期待下さい。」

「フレックス Biz」は、エコノミークラス「Starter」運賃額に国内線は 2,000 円、国際線は 3,000 円を追加することでご利用できます。このたび、「フレックス Biz」の販売開始を記念し、「Jetstar Business Hub」への登録で 5,000 円相当のフライトバウチャーがもらえるキャンペーン（先着 1,000 名限定）を実施するほか、フライトの予約時に「フレックス Biz」のオプションセットを 1 円で追加できるキャンペーンを期間限定で実施します。

なお、「フレックス Biz」のコミュニケーションビジュアルには、「フレックス Biz」の最大の特徴である「柔軟性」をジェットスター流に表現するために、ブレイクダンサーを起用しています。



「フレックス Biz」キービジュアル①



「フレックス Biz」キービジュアル②

【キャンペーン】

①「Jetstar Business Hub」登録キャンペーン

- 対象：「Jetstar Business Hub」に新規登録された方（先着 1,000 名）※管理者の登録に限ります。
- 期間：2017 年 2 月 8 日（水）～ 定員に到達次第終了
- 特典：ジェットスター・フライトバウチャー 5,000 円相当
- 適用方法：以下サイトから新規登録
<http://www.jetstar.com/jp/ja/business>
- 特典受け取り：登録された E メールアドレスに登録後 1 ヶ月以内にバウチャーを送付します。

②プラス 1 円で「フレックス Biz」キャンペーン

- 対象：ジェットスター・ジャパン運航便を予約された方
- 期間：2017 年 2 月 8 日（水）正午～ 2 月 14 日（火）午後 6 時まで
- 搭乗期間：2017 年 2 月 8 日（水）～ 4 月 21 日（金）

（注 3）国土交通省ホームページより（2016 年 4 月～2016 年 9 月）

（注 4）国内線路線数において（2017 年 1 月現在）

■特典: オプション価格 1 円 (通常価格は国内線:2,000 円、国際線:3,000 円)

■適用方法: 以下サイトからログインのうえ、「フレックス Biz」オプションを追加して航空券を購入(すでにご予約済みのフライトに「フレックス Biz」を追加することはできません)。

<http://www.jetstar.com/jp/ja/business>

【新オプションセット概要】

■名称: 「フレックス Biz」(フレックスビズ)

■オプション価格: 国内線 2,000 円、国際線 3,000 円 (エコノミークラス「Starter」運賃に追加)

■オプション内容:

・運賃および付帯料金の払い戻し・・・購入額相当のフライトバウチャーでの払い戻し。※支払手数料は含まれません

・日付/時刻の変更

同一路線	事前変更		当日変更	
	手数料	運賃差額	手数料	運賃差額
同一日内のフライトに変更	無料	あり	無料	なし
異なる日のフライトに変更	無料	あり	無料	あり

・搭乗者名変更・・・可能(ただし運賃差額分を申し受けます)

・機内持込手荷物・・・7kg までの機内持込手荷物 1 点に加え、座席下に収まる程度の大きさの手荷物 1 点を持ち込み可能

・座席指定・・・アップフロント・シート(前方座席)とスタンダードシート(通常座席)を無料で指定可能。追加料金でエクストラ・レグルーム・シートの指定も可能

・受託手荷物・・・有料にて追加可能

・変更締め切り時刻・・・ご予約に関する変更はすべて、変更前の搭乗予定便の空港チェックイン開始時刻(国内線は搭乗時刻の 2 時間前、国際線 3 時間前)まで可能です。空港での変更手続きのみ、変更前の搭乗予定便の空港チェックイン終了時刻まで承ります。

※コールセンターご利用の際は、コールセンター手数料がかかります。

■URL: <http://www.jetstar.com/jp/ja/business>

※「Jetstar Business Hub」(ビジネス出張サイト)にログイン後、利用可能

【「Jetstar Business Hub」(ビジネス出張サイト)について】

■利用資格: 利用には登録(無料)が必要。企業規模などの制限は特になし。

■購入期限: 搭乗の 2 日前までの予約に限り予約後 48 時間は決済せずに仮予約として保持可能

■決済手段: クレジットカードおよびジェットスター・フライトバウチャー

■レポート機能: 前月利用実績のレポートを自動送信

【「フレックス Biz」の予約の流れ】

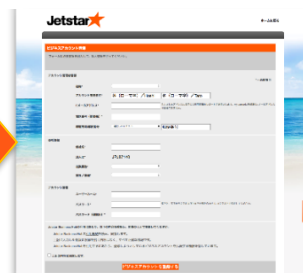
① ビジネス出張サイト「Jetstar Business Hub」でビジネスアカウントの登録



ジェットスター公式サイト



「フレックス Biz」紹介ページ

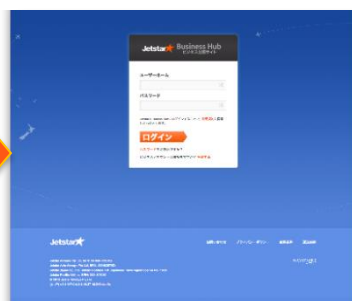


アカウント登録画面

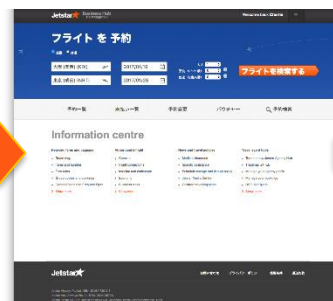
② アカウント登録後、「Jetstar Business Hub」にログインしご予約



「フレックス Biz」紹介ページ



ログインページ



「Jetstar Business Hub」ホーム画面



フライト選択画面



オプション選択画面



支払い画面

「Jetstar Business Hub」(ビジネス出張サイト)ではジェットスター・ジャパン運航便のみでなく、他のジェットスターグループ運航便(ジェットスター航空、ジェットスター・アジア航空等)の予約・購入も可能です。運賃規則の詳細は、以下ウェブサイトをご参照ください。

URL: <http://www.jetstar.com/jp/ja/help/articles/fare-rules>

【ジェットスター・ジャパンについて】

「日本の空、世界の空を、もっと身近に。」をビジョンとして掲げ、2012年7月より東京(成田)、大阪(関西)、札幌(新千歳)、福岡、沖縄(那覇)に就航し日本国内線の運航を開始しました。その後、名古屋(中部)、大分、鹿児島、松山、高松、熊本へと国内の就航地を広げたのち、2015年2月の香港線の開設を皮切りに同年11月の台北線、2016年3月のマニラ線と国際路線網を拡充しています。現在、エアバス A320 型機を 20 機保有し、日本国内最大の LCC※として国内外 14 都市、24 路線で 1 日約 100 便を運航しています。 <http://www.jetstar.com>

※国内線路線数(2017年2月現在)

以上

